

平成 29 年 9 月 15 日

本物のジャズに触れてみませんか？ 「A列車で行こう」車内でジャズバンドが生演奏を行います！

熊本駅から三角駅間を運行するD&S列車「A列車で行こう」に、日本ツアー中のビッグ・ジャズバンド「木元大&his Swing Kids」が乗り込んでジャズを生演奏します。世界中で活躍する本物のジャズバンドの演奏とともに、「A列車で行こう」での旅をお楽しみください！

1 実施日

平成 29 年 10 月 13 日(金)

2 対象列車

A列車で行こう 1号(熊本駅 10時35分発)

A列車で行こう 2号(三角駅 11時19分発)

3 内容

「木元大&his Swing Kids」のメンバーが「A列車で行こう」の車内に乗り込みジャズの演奏を行います。目の前で演奏される本物のジャズの音楽をお楽しみください。

4 「木元大&his Swing Kids」について

木元大氏について

倉敷市生まれのトランペット奏者。25歳で渡欧しロンドンのトニー・エバンス・オーケストラに入団。後に、当時世界的に有名であったドイツのマックス・グレーガー楽団でソロ奏者となりました。現在は、青少年のバンドの育成に尽力されています。木元氏が指導者を務めるスイスの子どもジャズバンド Dai Kimoto & his Swing Kids は、日本ツアーをはじめ世界中で活躍しており、2005年にスイスのトルガオ州のロータリークラブから文化功労賞を受賞、2009年には同州政府から外国人として初めての文化賞を受賞されています。

スィング・キッズについて

小学生から高校生までのスイスの子どもたちで編成されたジャズバンド。人口9,500人程度の小さな町「ロマンスホーン」とその近郊の子どもたちだけで演奏しているにもかかわらず、その演奏レベルの高さと躍動感などからスイスでは「スイスの伝説」、「ロマンスホーンの奇跡」と言われています。メンバーは入れ替わりつつも、演奏のレベルは常に高く、2007年にはアメリカのジャズの殿堂から「スィング音楽の大使」の称号をうけ、2008年には「Swiss Jazz Award」を受賞しました。また、スイス国営ラジオのジャズ部門で「2008年のスイスでもっとも愛されているジャズバンド」に選定されています。スイス国内はもとより、ヨーロッパ、米国、南米、日本を含むアジアなど世界中で演奏ツアーを行っており、2017年10月より8回目となる日本ツアーを行う予定です。



〈スィング・キッズメンバー〉

